



#### ブランドスロージン





学長 松重和美

# 賑やか復活のキャンパス、そしてAIの進展

今年の入学式は、入学生全員そして保護者 の出席のもと無事挙行する事ができました。 今、キャンパスには多くのフレッシュな新入 生、そしてミニコンサートや各種パフォーマ ンス、クラブ・サークルの勧誘の姿、また、 スポーツ分野での全国優勝などの報道もあ り、賑やかな雰囲気となっています。

ところで、今春の私たちの社会での大き な話題のひとつは、対話型AI(人工知能) ChatGPTの進展かも知れません。種々の問 いに豊富な内容で即座に回答してくれる AI の出現は、社会、更には将来の仕事・職業に 大きな影響を及ぼすと思われます。内容の信

憑性、情報漏洩・著作権等に対する懸念・課 題はあるものの、教育分野でも授業、レポー トや試験で単なる調べや記憶を問うような教 育法は意味をなさず、語学・文学やデザイン・ 芸術分野では、学習内容・学問のあり方など の再検討が迫られるかも知れません。将来、 AIの進化が更に"自律"レベルへと進めば、 倫理・哲学も含めて"人間とは"、更には大学 のあり方も問われるかも知れません。改めて、 四国大学の建学の精神"全人的自立"の意義 が再認識され、その重要性が増すのではない かとも考えています。



山本 光憲

# 新時代における「正しい問い」

21世紀のパンデミックである新型コロナ ウイルス感染症対策は、不安を残しつつ新た なステージに移行しました。コロナ禍で推進 された社会全体のデジタル化は、働き方や社 会生活、そして多くの人の価値観を変えた ように思います。大学教育においても、デジ タル化の波は大きなうねりとなって押し寄せ ています。DX や LMS、BYOD などの用語 が頻繁に使用され、その導入、整備、運用な どの対応に追われる日々。昨年末に登場した ChatGPTは、教員の敵となるのか味方とな るか(学生にとっては心強い味方になりそう だけど)。AIの進化により、将来なくなる職 業に「教員」を挙げる識者も出てきました。

ちなみに、2013年に発表され社会に大きな インパクトを与えた論文のなかで「10年後 に99%の確率でなくなる | とされた職業は、 10年後の2023年現在もほとんど残っている ようです。ChatGPT もツールとしては明ら かに有用で、要するにいかに使うか、という ことに尽きます。現代経営学の父、ピーター・ ドラッカー先生日く、「重要なことは、正しい 答えを見つけることではない。正しい問いを 探すことである」(実に深い)。VUCAといわ れる混迷の時代、「正しい問い」を探したいけ れど、それをいかに探すのか、それが最大の 問いとも感じる今日この頃です。



# 父母会だより





長尾 辰彦

# 会長あいさつ…

日頃は、父母会運営にご協力いただきあり がとうございます。3年間私たちの生活を 脅かしてきた新型コロナウイルス感染症も5 類相当の扱いとなりました。ほっとする気持 ちとともに、学生の方たちには、今まで以上 に学園生活を満喫して欲しいと願います。

最近、AIのことを聞く機会が多くなりま した。その AI が話題になる将棋界。AIを駆 使し研究する若手が台頭し上位を占め、その 筆頭が藤井聡太棋士と言われています。その 藤井棋士と王将位をかけた羽生善治棋士の勝 負は、期待を裏切らない熱戦となりました。 昨年行われた対談で、「豊かな人生とは?」 との問いかけに、羽生棋士は「後悔が沢山あ ること。」と答えられました。AIが出す最善

手は尊重するけども、それを選ぶかどうかは 自分の判断。その中には後悔も選択の余地も ある。次の挑戦をし続ける羽生棋士の座右 の銘「運命は勇者に微笑む」と合わせると、 AI時代に臨む考え方を、我々に示唆してく れているようにも思えます。

とはいえ、スマートフォンに馴染み、AI の良さも怖さも知っているのは学生たちの 方。過ぎた杞憂なのかも知れません。どんな 世の中を作っていくのか楽しみでもあります。

父母会としては、学生の生活環境が整えら れるようにサポートできればと考えていま す。今後とも、活発な意見をいただけますよ うよろしくお願いいたします。

# 令和5年度父母会年間行事予定

# ■令和5年度 父母会年間行事予定表■

日頃より、父母会活動にご理解と ご協力を賜り誠にありがとうござい ます。

郵送にてお届けした「父母会総会・ 評議員会・各地区別父母懇談会開催 のご案内」にありますように右記の とおり開催致します。是非とも、ご 父母の皆様に四国大学を知る機会に していただけますようお願い申し上 げます。

行 事 名	日 付	時 間
父母会入会式	令和5年4月3日(月)	入学式終了後
第1回評議員会	令和5年6月4日(日)	10:30~12:00
総会	令和5年6月4日(日)	13:00~15:00
学科別懇談会(学内)	令和5年6月4日(日)	総会終了後
沖縄県地区父母懇談会	令和5年6月25日(日)	10:00~14:30
香川県地区父母懇談会	令和5年8月26日(土)	10:00~14:30
中国地区父母懇談会	令和5年8月27日(日)	10:00~14:30
高知県地区父母懇談会	令和5年9月2日(土)	10:00~14:30
愛媛県地区父母懇談会	令和5年9月3日(日)	10:00~14:30
第2回評議員会	令和5年11月11日(土)	10:30~12:00

# 「令和5年度入学式」を挙行しました

令和5年4月3日(月)、本学体育館で「令和5年度入学式(四 国大学大学院第25回・四国大学第58回・四国大学短期大学 部第63回)」を実施し、大学院22名・大学623名・短期大 学部 141 名の計 786 名が新たな学生生活をスタートしました。

入学生全員が参加する形での実施は4年ぶりとなります。

式では、松重和美学長から「これからの大学生活では、しっ かりと勉学に励み、積極的に色んなことにチャレンジし、立派 な社会人となる基盤を築きあげて下さい」との激励の言葉が贈 られ、新入生を代表して生活科学部健康栄養学科 佐々木愛穂 さんが「学術の研究と人格の陶冶に努めます」と入学生総代宣 誓を行いました。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。



# が大生の声



#### ■文学部 日本文学科

# 高木 祐斗

# ■経営情報学部 メディア情報学科

私は、文学作品を通して様々な表現方法を学びたいと思い日 本文学科を志望しました。入学当初は友人もおらず不安でした が、今は親しい友人もでき、とても充実した日々を過ごしてい ます。これからの4年間の自分の行動次第で人生が大きく変 わって来ると思います。私は資格や検定の取得に力を入れたい と考えています。4年間はあっという間だと思うので、一日一 日を大切にし、有意義な4年間を過ごしていきたいと思います。

小さい頃から、テレビやパソコンなどのメディア関係に興 味を持っていた私は、本学の経営情報学部メディア情報学科 を志望し、入学することができました。本学ではメディアに 関する基礎知識・技術をはじめ、社会人として大切な力を学 び、社会に貢献する人材を目指します。また、演劇サークル での活動を通じて人として成長していきたいと思います。こ れから4年間全力で頑張ります!!

# ■経営情報学部 経営情報学科

# 岩田わかな

# ■生活科学部 児童学科

# 杉山 優羽

私は将来、商業高校の教員になりたいと考えています。そのた め、経営情報学科で資格取得に向けての講座や本学科の質の高 い教育を受け、専門性や実践能力を身に付けたいと思っています。 また、商業高校での経験を活かしながら、サークル活動に参加し、 ボランティアや地域貢献活動などの社会経験を積みたいと考え ています。そして、社会で活躍できる能力を体得したいです。

私は将来、保育士として活躍するために四国大学児童学科 に入学しました。そのために保育士資格、幼稚園教諭一種免許 状を取得し、また自分の可能性を広げるために小学校教諭一種 免許状、特別支援学校教諭一種免許状の取得を考えています。 4年間、充実した設備のある四国大学で努力を続け仲間と協力 しながら積極的に資格取得にチャレンジしたいと思います。

# ■文学部 国際文化学科

# 條 未彩希

#### ■短期大学部 人間健康科 食物栄養専攻 吉成 花織

私は、たくさんの外国人留学生と交流したいと思い、国際 文化学科を志望しました。ワールドプラザという一緒に学び あえる場所があるので、ここで留学生と楽しく時間を過ごし、 お互いの文化を学ぶのが楽しみです。

高校生の頃から姉弟の弁当を作るようになりました。苦労 しながらもメニューを工夫することで家族を笑顔にすること を学びました。今度は社会の人々を笑顔に、健康にしたいと いう思いが食物栄養専攻への進学の動機となりました。

# ■看護学部 看護学科

#### 小川 芥人

# ■短期大学部 幼児教育保育科

# 元木 真歩

誰も悲しまない世界を作りたい。そんな人間になれるよう にという信念を持って看護学部に入学しました。ただインフ ラ整備やボランティア活動をするだけでなく、医療知識を 持って助けを求める者の場所に赴き、その人達が自立できる ようにしたいからです。

私は、オープンキャンパスに2回参加しました。雰囲気が よく、先生や先輩が優しく接してくださり、とても自分に合っ ていると思ったので本学科を志望しました。自分の持ち味で ある笑顔を生かしながら、子どもたちと関わる能力を身に付 け、信頼される保育士を目指したいです。

#### ■生活科学部 人間生活科学科 枋谷

#### 光

# ■大学院 人間生活科学研究科 人間生活科学専攻修士課程 岸野 美雨

私は将来イラスト系の職業に就職したいと考えているの で、人間生活科学科のデザインコースを志望しました。デザ インについての専門知識や技法を身に付けていくと同時に、 Photoshop や Illustrator といったデザインに欠かせない ツールも使いこなせるようにしていきたいです。4年間頑張 ります。

本学に入学したのは自身が続けてきた陸上競技を異なる環 境で学び、さらに競技力を向上して活躍したいと考えたため です。大学院生として授業や研究を通して自身の競技を分析 しながら陸上と勉学を両立していきたいです。

#### ■大学院 文学研究科 日本文学・書道文化専攻修士課程 菊池 庍

# 私が四国大学大学院文学研究科日本文学・書道文化専攻修 士課程に進学したのは、より専門的に日本文学を学ぶことで 知識を増やし、またそれによって自身の創作する小説を向上 させ文学賞を取りたいからです。織田作之助青春賞と三田文 学新人賞の二つの文学賞の受賞を目標にしており、現在は作 品の小説執筆に加えて、中世から近代、現代文学や西洋思想、 小説創作の専門的な知識を勉強しています。

#### ■ 大学院 経営情報学研究科 経営情報学専攻博士前期課程 38 光華

私は学部時代から四国大学で勉強しています。自分の将来

# のために、大学院に入ってより深く勉強し始めました。今各 特論の授業はとても面白いと感じています。そして研究科の 同級生もいい人ばかりに恵まれています。今後2年間、自 分の日本語をもっと精進して、日本をさらに深く理解し、自 分の研究をしっかりと行いたいと思います。

#### ■大学院 看護学研究科 看護学専攻 戸崎 紅音

スキルアップのため、大学院を受験しました。四国大学を 選んだのは、学部は違いますが母校であるからです。建学の 精神である「全人的自立」のもと、看護師として働くうえで 知見をより深められるよう、2年間精一杯学びたいです。



# スポーツ・芸術分野活動支援

技術・技能の向上と学業の両立をサポート -

# スポーツ分野



児童学科1年 小賀野 鈴

# 弓道部へ入部して

私たち弓道部は、現在26人で活動しています。 私たちの今年の目標は全日本学生弓道王座決定戦 で優勝することです。その目標に向かって日々切 磋琢磨しながら練習に取り組んでいます。

また、私は将来保育士になるという夢を叶える ために、日々の授業などにも力をいれて頑張って います。文武両道ができるように部活と勉強それ ぞれ頑張り、夢の実現を目指して頑張ります。応 援よろしくお願いします。



.0		
	<u></u>	

# 区分 団 体 ▶優秀賞 団体

修秀賞 個人

惠	スポーツA	女子ソフトテニス	第42回全日本大学ソフトテニス王座決定戦 女子の部 準優勝
桑	スポーツB	陸上競技部	第75回西日本学生陸上競技対校選手権大会 女子混成 第5位
憂秀賞	スポークロ	弓道	第66回西日本学生弓道選手権大会 女子団体 優勝
_	スポーツC	男子ソフトテニス	第69回中国・四国・九州学生ソフトテニス選手権大会 男子大学対抗戦 第3位
4	スポーツD	女子バレーボール	第51回四国大学バレーボール春季リーグ戦 優勝
団体	スポークロ	女子サッカー	第31回全日本大学女子サッカー選手権四国大会 優勝
	文化A	書道	第27回全日本高校·大学書道展 最優秀校
	文 化 D	吹奏楽	全日本吹奏楽コンクール 四国支部大会 金賞
	社会貢献 B	ゴールデン Ζ	国際ゾンタ26地区 エマL. コンロン 地区奨励賞
_	区 公	団 体 夕 氏 夕 学科学年	成 结

# 令和4年度 四国大学学生研修活動奨励· クラズ活動で活躍した学生をサポート

選出されました。全国大会での優勝や入賞等、受賞者の皆様の活躍を祝福するとともに、今後も更なる活躍を期待します。 動優秀者表彰が行われました。各分野において大会やコンクールが再開する中で、優秀賞として9団体及び個人50名が 令和5年1月31日(火)に、令和4年度のクラブ活動等において優秀な成績をおさめた団体・個人の活躍を称え研修活

	又 16 0				王日本以奏栄1//-1/ 四国又部入云 玉真
	社会貢献 B	ゴールデン 2	<i>7</i> 		国際ゾンタ26地区 エマL. コンロン 地区奨励賞
-1	区分	団 体 名	氏 名	学科学年	成績
≥		M # 10	木村美海		2022日本学生陸上競技個人選手権大会 女子走幅跳 第2位
曼				_	
夏天		D+ 1 **1+	三田穂貴		第91回日本学生陸上競技対校選手権大会 男子円盤投 第5位
€		陸上競技			第38回U20日本陸上競技選手権大会 男子ハンマー投 第1位
	スポーツA		三田樹梨香		第38回U20日本陸上競技選手権大会 女子砲丸投 第5位
固	77/10		長瀬 智哉	経情1年	第38回U20日本陸上競技選手権大会 男子砲丸投 第7位
		水泳	森岡さくら	児童2年	第98回日本選手権水泳競技大会飛込競技 1 m飛板飛込 第6位
		女子ソフトテニス	箱崎 愁里	児童3年	第56回全日本学生ソフトテニスインドア選手権大会 女子の部 優勝
		メナノノトノー人	藤城みちる	管栄3年	第56回全日本学生ソフトテニスインドア選手権大会 女子の部 優勝
		P+   +++	百々 市雛	児童3年	第75回西日本学生陸上競技対校選手権大会 七種競技 第5位
i		陸上競技	岩見 琉音	生活 1 年	第75回西日本学生陸上競技対校選手権大会 女子円盤投 第8位
	スポーツB		絵内 菜穂		令和4年度西日本学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 第5位
		女子ソフトテニス	久留 紅		令和4年度西日本学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 第5位
					第45回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子円盤投 第3位
			長瀬 優作		第76回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 男子円盤投 第2位
		陸上競技	佐々木羅良		
			吉田匠		第45回中国四国学生陸上競技選手権大会 男子ハンマー投 第3位
			小川梨衣菜		第76回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子走高跳 第2位
		水泳	杉原 敢哉		第53回中国四国学生選手権水泳競技大会 男子200mバタフライ 第3位
		男子ソフトテニス	北岡聖大		第69回中国・四国・九州学生ソフトテニス選手権大会 男子個人戦 第3位
		233 2 2 1 2 = 21	加藤洸太郎	メディア2年	第69回中国・四国・九州学生ソフトテニス選手権大会 男子個人戦 第3位
	スポーツC	女子ソフトテニス	大久保由希	管栄3年	第68回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 第3位
			冨樫 春菜	児童3年	第69回中国・四国・九州学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 第3位
			増田 はな	児童3年	第68回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 準優勝
			松田望未	児童3年	第68回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 第3位
			上田 柚香	管栄2年	第69回中国・四国・九州学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 第3位
					第68回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 第3位
			岡田 采華		第68回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 準優勝
		 弓道	倉元結花子		第68回中四国学生弓道選手権大会 女子個人 準優勝
		少林寺拳法	三宅 志征		第12回少林寺拳法中四国学生冬季大会 単独演武茶帯の部 第3位
		2 11 G F/A	上中ひかる		第73回四国地区大学総合体育大会陸上競技 ハンマー投 第1位
			裏巽 あや		第73回四国地区大学総合体育大会陸上競技 女子200m 第1位
	スポーツD	R <del>‡.</del> ⊢ <del>± ± +</del> ±		生活1年	
	スポークロ	隆工 別北			
			杉村一	児童1年	
			湯本真未		第73回四国地区大学総合体育大会陸上競技 女子やり投 第1位
			勝瀬樹		第27回全日本高校·大学書道展 書道展大賞(調和体部)
	文化A	書道	丸野 真愛		第27回全日本高校·大学書道展 書道展大賞(漢字部)
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				第27回全日本高校・大学書道展 書道展大賞(かな部)
			元木紀世美	書道4年	第27回全日本高校・大学書道展 書道展大賞(かな部)
			藤本陽	書道2年	第73回毎日書道展U23 漢字2類 奨励賞
			逢坂優妃奈	書道4年	第27回全日本高校·大学書道展 書道展賞(漢字部)
			吉元 綾一	書道4年	第27回全日本高校·大学書道展 書道展賞(漢字部)
			麻植 柚花	書道3年	第27回全日本高校·大学書道展 書道展賞(調和体部)
ı			吉田 初咲	書道3年	第27回全日本高校・大学書道展 書道展賞(かな部)
			中村 華菜		第27回全日本高校·大学書道展 書道展賞(漢字部)
	文 化 C	書道	児玉 留実	書道3年	第27回全日本高校・大学書道展 書道展賞(かな部)
			廣田 梢子		第27回全日本高校·大学書道展 書道展賞(漢字部)
			西川樹里		第27回全日本高校・大学書道展 書道展賞(かな部)
			篠原愛衣子	書道]年	第27回全日本高校・大学書道展 書道展賞(かな部)
			石堂 愛実		第27回全日本高校・大学書道展 書道展賞(かな部)
			原 彩花	吉坦 年	第27回全日本高校·大学書道展 書道展賞(漢字部)



#### ● 銘伝大学 交換留学生



# **寀筠**(台湾)

日本文学科の留学生として四国大学で勉強し ています。德島市に来てから3週間がたちまし た。初めて一人暮らしをしているし、しかも見 知らぬ異国でのことです。最初に買い物をした 時に、店員さんが箸が必要かどうか聞いてくれ たのに反応できませんでした。こんな風に不安

を感じる時が多く、本当に慣れないです。しかし、学校や寮の先 生たちはとても親切で、悩んでいることがあれば相談できます。 時間が過ぎるにつれ、ここでの生活にもだんだんと慣れてきまし た。徳島市の空はとても青く、雲も少なく、風が涼しくて、道を 歩いている時の気分はとても良いです。こういう時は、外国人で あることの不便さを忘れてしまいます。自分自身であらゆること をやり遂げ、自分自身との時間を大切にすることは、貴重な経験 だと思います。私はこの経験を自分の栄養分に変え、ここで毎日 充実した生活を送り、様々なことを学んでいきたいと思っていま す。これからもよろしくお願いします。

## 経営情報研究科 経営情報学専攻 -



# **迦勤**(中国)

経営情報学研究科の学生として、四国大学で 既に4年間以上在籍しています。学部在籍時、 多くのことにチャレンジし、多くの友人と先生 に出会うことができました。また社会活動とし て、多くのボランティア活動に参加してきまし た。これらすべての出来事が私にとって非常に

大切で忘れられない経験になっています。

これまでの大学生生活中にはたくさんの困ることがあって特に 新型コロナの流行で自分の無力さを十分意識しましたが、四国大 学の色んな支援活動のおかけで無事に乗り越えることができまし た。最後に、大学生活から私は貴重な知識や友情を得ることがで きました。これらは自分の人生にとって永遠の財産になり、これ から大学院においてもこの貴重な経験を活用し、社会に貢献した いと思っています。これからも皆さんと共に頑張りましょう、よ ろしくお願いいたします。

# 人間健康科 介護福祉専攻 -



# DHÔNG RAMILA (ネパール)

私は日本に来て1年経ちました。前は大阪で 日本語を勉強しました。今年の4月に、四国大 学の人間健康科介護福祉専攻に入りました。徳 島に来てもう1か月経ちました。徳島の生活に 慣れなかったので、なかなか困りました。最初 のころ、大学について何も分からないので心配

することがたくさんありました。私は、祖父母のお世話すること が好きで介護という仕事に興味を持つようになりました。この大 学で介護の勉強だけでなく色々なスポーツやボランティア等に参 加し、色々な経験をしたいと思います。

介護の勉強をし、そして介護福祉士になって日本で就職して、 将来はネパールに戻って国で技術を活かしたいと思います。将来 のため、一緒に頑張りましょう。皆様よろしくお願いします。

●交換留学生4名 湘潭大学 2 名、銘伝大学 2 名

留学生総人数

●四国大学 外国人留学生 7 名入学

文学研究科 日本文学・書道文化専攻 修士課程 1 名 経営情報研究科 経営情報学専攻 博士前期課程 2 名 日本文学科 1 名、国際文化編入生 1 名、経営情報学科 2 名

●四国大学短期大学部 外国人留学生 3 年コース 18 名入学 B.C 科 13 名、食物栄養専攻 1 名、介護福祉専攻 4 名

#### 経営情報学部 経営情報学科



# SẨM THI HỦY (ベトナム)

4月3日に四国大学の経営情報学科に入学し ました。とてもうれしかったですが少し不安な 気持ちが出てきました。うれしいのはこれから 新しい環境で勉強できるようになったことです。 たくさんの新しいことが私を待っています。不 安なことは日本人学生と一緒に勉強し、専門的

な日本語を学ぶことです。 授業を受けましたが、頭の中に全く何 も残りませんでした。今までの勉強とはぜんぜん違います。最初、 少し難しかったですが段々慣れてきました。今まで友達がいませ んでしたからいつも一人でした。しかし、ある日、日本人が声をかけてくれてうれしかったです。みんな、優しく、わからないこ とは常に聞くことができます。先生たちも説明会や歓迎会などを 開いて熱心にサポートしてくれてとても感謝しています。私の目 標は経営者になることですが、そのために勉強が大切だと思いま すが、勉強以外、在学中にボランティア活動など、色々な体験をし てみたいと思います。みんなさん、一緒に頑張って成長しましょう。

# ●短期大学部 ビジネス・コミュニケーション科 -



# NGUYEN THI KIM ANH (ベトナム)

大学に入学することは、誰にとっても新しい 挑戦です。私も新しい学校の旅を始めるという この感覚を味わっています。

私はビジネス・コミュニケーション科の留学 生として四国大学で勉強しています。大学のキャ ンパスに足を踏み入れた最初の日から、私は新

しい空気、エキサイティングで活気にあふれた雰囲気を感じました。 新しい大学について最も感銘を受けたことの1つは、大学の優れ た設備でした。図書館、教室、実験室など、すべてが完備されており、 学生のすべての学習ニーズに応えることができます。私はこの大学 で勉強することができることを誇りに思っています。先生と友達が 熱心に助けて教えてくれたので、大学の生活にだんだん慣れました。

新しい大学は、私に多くの新しい経験と知識を提供し、私が自 己を全面的に発展させる手助けをしてくれました。私は、すべて の試練を乗り越え、良い成績を収め、自分の目標を達成すること を願っています。

# ●短期大学部 ビジネス・コミュニケーション科



# アディティヤ クリスティアン ラハルジョ ADITYA KRISTIAN RAHARJO (インドネシア)

私は去年の6月に日本に来ました。日本語学 校で10ヶ月ぐらい日本語を勉強しました。今 年四国大学に入学するとは思いもしませんでし た。私の日本語のレベルはまだあまり上手では ないと感じています。でも四国大学に初めて来 た時私は日本語を一所懸命勉強していました。

四国大学でビジネス・コミュニケーション科を選びました。ビジ ネス・コミュニケーション科を卒業した後はメディア情報学科へ 入学したいと思っています。四国大学を卒業した後で日本のITの 会社に入るつもりです。徳島に初めて来た最初の1週間は新しい 環境でびっくりしたり、寂しかったりしたのですが、新しい友達 の留学生とたくさん話したり、一緒に日本語を勉強したりして、 だんだん大学の生活にも慣れていきました。四国大学では日本語 だけでなく、日本の文化についても勉強しています。色々な友達 の留学生と一緒に授業を受けるのはとても面白いです。他の留学 生の国の文化を学ぶことができます。新しい文化を学ぶことは面 白いです。また、四国大学のバスケットボールのクラブにも入り たいです。そしてバスケットボールのクラブに入ってたくさんの 日本人学生に出会い本当に嬉しかったです。四国大学の学生にな れたことをとても嬉しく思います。もっと多くのことを学んで、 日本語の能力を鍛えたいです。これから5年間で自分を充実させ て、自分の理想を実現するため、弛まず努力します。よろしくお 願いいたします。



佐々木秋穂 この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただき、大 変嬉しく思います。大学院の授業では、本当に深い多くの学びがあ りました。教職員の方々が多くサポートしてくださったおかげで、非 常に充実した時間を過ごすことができました。大学院での経験を通 して、自分自身とても成長できたと感じており、四国大学大学院に 進学してよかったと心から思っています。

粟田 朋之 私たちを取り巻く環境は目紛しく変化しており、 新しい技術や知識、スキルが次々に登場しています。そのような状 況の下では、現状に甘んじることなく、常にアンテナを張り、自己研 鑽を行うことが大切です。自分自身が成長し、地域社会の発展に貢 献できるよう、自己研鑽の礎を是非四国大学で築いてください。皆 様の今後の活躍を期待しております。

森本 尚子 半世紀を生きてきた私が今さら大学院生になれ たのは、包括的連携に関する協定締結のご縁からでした。大学生当 時の学びが古典的に見える程、四国大学の時流に即した多様性に 富む包摂的な心躍る貴重な講義は私の宝物です。学生の存在意義 を尊重される先生方に温かく育まれ、愛溢れる教育環境を与えてく ださった母校四国大学に深謝申し上げます。

那須 真歩 芳藍賞という名誉ある賞を頂き、驚きとともに大 変嬉しく思います。大学を通じた仲間にも恵まれ、学生生活を楽し く過ごすことができました。大学で得た学びを胸に、良き医療者と なれるようこれからも少しずつ成長していきたいです。最後に、苦し い時もありましたが、切磋琢磨した友人、ご指導頂いた先生方や周 囲の皆様、いつも支えてくれた家族に感謝致します。

璃花 2年生になった頃から新型コロナウイルスが流行 しだし、大学生活に大きな影響を受けました。しかし、教職員の方々 がオンライン授業を早急に行ってくださったり、行事の際にも対策を 考えてくださったおかげで、楽しく充実した大学生活を送ることがで きました。私が芳藍賞を頂けたのも、このような並々ならぬご尽力の おかげであり、大変感謝しております。

白石 瑞帆 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉 しく思います。この賞を頂くことができたのも、4年間にわたり手厚 い指導をしてくださった先生方や切磋琢磨しながら共に頑張ってきた 友人、温かく見守ってくれた家族の支えがあってこそだと思い、感謝 の気持ちでいっぱいです。この四国大学で学び、得ることができた 貴重な体験をこれからの目標に繋げ、より一層努力していこうと思い ます。

大溝 敢己 私がこのような名誉ある賞を受賞できたことは私 だけの力では成し遂げられなかっただろう。コロナ禍という未曾有 の事態での学生生活の中、思い出に残るようなことは少ない。だが 一つだけ言えることは手を取り合うこと。自立というのは一人で全て を背負うのではなく、自身の周囲にいる先生や仲間、家族と手を取 り合い生きていくことと私は皆に伝えたい。

近藤 剛史 私はこの4年間の大学生活を経て、何事にも継 続することが1番大切であると改めて実感しました。大学で学ぶ科 目によっては、得意・不得意があると思いますが、継続して学ぶ姿 勢を忘れずに取り組むことで、自ずと結果はついてくると思います。 継続する内容は個人個人で違うと思いますが、「継続は力なり」こ の一言を忘れず頑張ってください。

宮崎 恵理 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂戴し、大変 嬉しく思っております。当初は何気ない気持ちで選んだ学科でしたが、 学びを深めるにつれ、映像が及ぼす影響力の大きさ・自分の感性が 磨かれてゆく成長に、次第に自信を持てたことを誇りに思います。こ うして胸を張って新たな道に進めるのは、教職員の皆様や友人の存在 が背中を押してくれたからであると断言できます。本学での出逢いに 感謝の気持ちを忘れず、今後も精進してまいります。

加地 智幸 私の大学生活は、楽しいことばかりではなく、時 には大学を辞めたくなるようなこともありました。しかし、そのよう な時には、家族や先生方が支えてくださり、困難を乗り越えることが できました。その結果、芳藍賞という、予想もしていなかった名誉を 受賞することができました。辛いことがあって、心が挫けそうなときは、 一人で抱え込まず、誰かに頼ってみてください。

坂東 莉那 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉 しく思います。この賞が頂けたのも、ご指導くださった先生方や、温 かく見守ってくれた家族のおかげであり、感謝の気持ちでいっぱいで す。4年間を振り返ると、苦労もありましたが、それ以上に楽しく充 実した日々を過ごすことができたと思います。これからは4年間培っ た経験や知識を活かして、目標に向けて頑張りたいと思います。

近藤 由実 この度は名誉ある芳藍賞をいただき、大変光栄 で嬉しく思います。自身の夢の実現に向かって一生懸命に取り組ん できたことが報われたような思いです。これまでご指導くださった 先生方や共に苦悩など乗り越えてきた友人、一番近くで支え続けて くれた家族のみんなには感謝の気持ちでいっぱいです。これからも 初心を忘れず、日々努力を怠らないよう努めていきます。

横山 航大 この度は、芳藍賞という名誉ある賞を受賞させて いただき、大変嬉しく思っております。大学4年間は、学業や自分 のやってみたいことなど様々なことに挑戦してきました。今の自分が あるのも家族や先生方、友の支えがあったからです。学生の皆さんは、 周りからのサポートに感謝の気持ちを忘れず、自分の目標に向かって 頑張っていってほしいと思います。

浅海 実里 この度は芳藍賞としいう名誉ある賞をいただくこ とができ、大変嬉しく思います。4年間の大学生活は大変なことも 多々ありましたが、学科やサークル等、すべてがとても充実したもの でした。支えてくださった先生方や仲間には本当に感謝しています。 ありがとうございました。在学生の皆さん、目標に向かって頑張って ください。

川田
眞子 大学生活では、想像以上に苦しいことが沢山あり ました。ゼロからスタートの看護の勉強や臨地での実習で不安になっ たり、気付けばいつも課題やテストに追われているそんな4年間で した。しかし、振り返ってみれば楽しい思い出ばかり頭に浮かびます。 どんな時でも隣で笑ってくれた大切な親友達、親身になってサポー トしてくれた先生や家族がいたから頂けた賞だと思います。これから も支えて下さる全ての人への感謝を忘れず頑張ります。

藤友 華 この度は「芳藍賞」という大変名誉ある賞を頂く ことができ、心から嬉しく思います。 私の大学生活 2 年間は、「充実」 の二文字では言い表せないほどに豊かなものでした。温かく指導し ていただいた日々の授業や実習、オープンキャンパスでの学生スタッ フの経験、軽音楽部での活動等、全てが私を大きく成長させてくれ ました。本学で学んだことを活かし、これからも頑張っていきます。

鳥海 明美 この度は名誉ある賞を頂戴し、誠に光栄に思いま す。介護福祉士を目指し入学した日からあっという間の2年間でした。 様々な年代・留学生と共に切磋琢磨することで、学ぶ楽しさを知る ことができました。専攻での学びを基本とし、福祉のプロとして社 会で貢献できるよう力戦奮闘いたします。寄り添いご指導頂いた先 生方と、支えてくれた家族・友人に深く感謝いたします。

坂野 美香 芳藍賞という名誉ある賞を頂き誠にありがとうこ ざいます。社会人・子育て経験から常々「学びの大切さ」を痛感して いました。入学後は学びの成果を資格取得に求め貪欲に勉強に励み ました。同じ志の仲間に恵まれ心強い学生生活でした。また家庭と 勉学の両立の困難を理解し支援して頂いた先生方に心より感謝申し 上げます。学ぶことを忘れず日々精進してまいります。

河野 幸太 学生生活の成果を、芳藍賞受賞という結果で締 め括れたことに喜びを隠しきれません。書道文化学科での専門的な 学習によって書に関する興味の幅が広がり、この 4 年間でますます 書道が好きになりました。特に展覧会に向けて熱心に書作したこと は、とても良い思い出となりました。

卒業後も大学での学びを活かして、意欲的に書活動を継続してい きたいと思います。

元木紀世美 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変 光栄に思います。これまで積み重ねてきたことが形として残り、改め て継続することの大切さを感じました。振り返ると、私の大学生活 は人一倍たくさんのことに挑戦することができた、とても充実した4 年間だったように思います。人との繋がりの大切さ、そして感謝の気 持ちを忘れず、これからも精進していきたいです。

木村 美海 芳藍賞という名誉ある賞を頂き大変嬉しく思いま す。四国大学に入学後、競技に気持ちが向かないこともありました が競技に対する取り組み方を変えることができ、全日本インカレ3位、 日本選手権 4 位という成績を残す事ができました。怪我もあり、感 じたことの無いプレッシャーもありましたが沢山の人に支えられなが ら乗越え最高の競技生活を送ることができました。四国大学陸上競 技部を選んで強くなれて素敵な監督に出会えて本当に良かったです。

岩根 歌音 この度は、このような名誉ある賞をいただき大変 嬉しく思います。この4年間、学業以外では部活動に取り組む時間 がほとんどだったように思います。つらい時期もありましたが、仲間 や先生、支えてくださった多くの方々のおかげで、全国大会や日本一 を経験させてもらい、とても貴重な時間を過ごせました。大学生活、 長いようで本当にあっという間です。どうか、残りの学生生活悔い のないよう過ごしてください。

倉元結花子 芳藍賞を受賞してこのような名誉ある賞を頂け たことを心より嬉しく思います。在学中を振り返るとずっと部活中心 の生活だったと思います。全ての活動に意味があり重要な体験でし た。何かを真剣に取り組む事で得られる物があります。仲間だったり、 成績だったり、たとえ悔しいことがあったとしても思い出になるので 思い切り活動してください。

#### 女子ラグビー部

この度は、名誉ある芳藍賞を授与いただき、ありがとうござい ます。

これまで女子ラグビー部を応援してくださった皆さま、活動を ご支援いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。女子ラグ ビー部一同、この受賞を大変嬉しく光栄に思っております。賞をい ただいたことを励みに、今後もチームの目標である日本一を目指し て精進して参りたいと思います。この度は本当にありがとうござい ました。



# ◆ 令和 4 年度 芳藍賞受賞者 ◆

# 【学業・研究】

〈大学院〉				
文学研究科 国際文化専攻修士課程	佐く	7木	秋 穂	
経営情報学研究科経営情報学専攻博士前期課程	粟	田	朋之	
人間生活科学研究科 人間生活科学専攻修士課程	森	本	尚子	
看護学研究科 看護学専攻修士課程	那	須	真歩	
〈大学〉				
文学部日本文学科	原		璃 花	
文学部書道文化学科	白	石	瑞帆	
文学部国際文化学科	大	潜	敢己	
経営情報学部経営情報学科	近	藤	剛史	
経営情報学部経営情報学科	Ш	竹	晶子	
経営情報学部メディア情報学科	宮	高	恵理	
生活科学部人間生活科学科	加	地	智 幸	
生活科学部管理栄養士養成課程	坂	東	莉 那	
生活科学部児童学科	近	藤	由実	
生活科学部児童学科	横	hsk LLL	田 天 航 大	
主/四代子中元里子付 看護学部看護学科	浅	海	実里	
有	戊川	田田	天 王 眞 子	
有读子即有读子(?) 〈短期大学部〉	711	Ш	県 丁	
(短期人子部) ビジネス・コミュニケーション科	#	æ	+T :/=	
	豊	原	拓 海	
人間健康科食物栄養専攻	藤白	友	華	
人間健康科介護福祉専攻	鳥	海	明美	
幼児教育保育科	坂	野	美香	
音楽科	牧	野	なつみ	
【芸術・スポーツ・その他】				
〈芸術〉				
書道(大学院文学研究科書道文化専攻修士課程)	1.1.5	藤	隼 斗	
書道(文学部書道文化学科)	勝	瀨	樹	
書道(文学部書道文化学科)	河	野	幸太	
書道(文学部書道文化学科)	$\blacksquare$	村	優奈	
書道(文学部書道文化学科)	松	本	奈菜花	
書道(文学部書道文化学科)	吉	元	綾 一	
書道(文学部書道文化学科)	元	木	紀世美	
デザイン(生活科学部人間生活科学科)	栗魚	反原	稜	
〈スポーツ〉				
陸上競技部(経営情報学部メディア情報学科)		村	美 海	
弓道部(経営情報学部経営情報学科)	河	井	梨 乃	
弓道部(経営情報学部経営情報学科)	中	Щ	綾 香	
弓道部(生活科学部人間生活科学科)	岩	根	歌音	
弓道部(生活科学部人間生活科学科)	倉	元	結花子	
弓道部(生活科学部人間生活科学科)	中	Щ	亜莉沙	
女子ラグビー部	寸		体	

# 女子ソフトテニス部

女子ソフトテニス部

2022年度は、女子ソフトテニス部にとって飛躍の一年となりました。 創部初であり、さらに四国地区の大学でも史上初という西日本学生 選手権での優勝および全日本学生インドアでの優勝を達成すること ができました。こうした結果を出すために、競技力の向上のみならず 勉学の充実、人間性の形成といったこともテーマに取り組んで参りま したが、これらが評価され名誉ある芳藍賞をいただけたことを非常に 嬉しく思います。この受賞に満足することなく、次年度以降も女子ソ フトテニス部は悲願の全日本インカレ優勝に向けて精進して参ります。



体

# 陸上競技部の木村美海(院/経情1)が全国制覇!

4/21(金)~23(日) に神奈川県のレモンガススタジアム平塚において「2023日本学 生陸上競技個人選手権大会」が開催され、女子走幅跳に出場した木村美海(院 / 経情 1) が初優勝を果たしました。今大会は、参加標準記録を突破した選手が出場できる全国大会 です。木村は昨年8月の競技会中に左足を骨折し、2回の手術と約半年間のリハビリ生活 を送っていました。リハビリ生活中は苦しい期間ではありましたが、多くの方の協力や応

援に支えられ、1 日でも早い競技復帰を目指してトレーニングに励み、無事に今 大会に挑むことができました。今大会は3回目に5m98をマークしてトップに躍 り出た後、4回目には6m11とさらに記録をのばす跳躍で見事優勝を手にしまし た。今大会、6 m越えの記録は木村のみで、6 m11という記録は日本最高峰の競 技会である日本陸上競技選手権大会の参加標準記録をも上回る好記録でした。引 き続きこれまでの感謝の気持ちを忘れず、1つでも多くの全国制覇を目指して頑 張っていきます。応援ありがとうございました。





# 令和 4 年度学生GP活動報告会

令和4年度も、学生GPとして教育研究活動および、社会・ 地域貢献などに関わる学生の自主的な取り組みが採択され、 活動が行われました。令和5年4月18日(火)には、令和4 年度の活動報告会が実施され、計17グループよりプレゼン テーション形式での発表がありました。

四国大学では、学生の学生による優れたプロジェクトを支援 するために、「学生GP※Iが創設されています。研究、課外 活動および地域貢献など、学生が主体的に取り組むプロジェク

トを通して、その創造性や自主 性を高め、人間的成長を促すこ とを目的としています。みなさ んの若々しい頭脳で考えた、斬 新な企画を期待しています。 ※GPとは「Good Practice(優 れた取り組み)」の略です。







No	プロジェクト名	所 属(学科等)
1	四大から広げよう国際交流の輪	国際文化学科活性化委員会 (DISAC)
2	シャインズ〜若者にエールを!〜	書道文化学科
3	子ども食堂 TAG-RI-BA 活動ゴールデン Z クラブ 〜ひと、まち、自然の中で ちょっとボランティア〜	ゴールデンZクラブ
4	ナッジ理論を用いたコロナ対策 〜消毒のナーナー化を防げ‼〜	経営情報学科
5	甘姫品質判別 AI システム構築プロジェクト 〜農家の方が使いやすい品質判別装置の制作〜	メデイア情報学科
6	謎の絵師大島千々九斎に迫る 〜掘り起こせ文化財〜	日本文学科
7	走幅跳競技力向上における新たな機器開発 〜安価な動画撮影機器〜	メデイア情報学科
8	見よう!感じよう!徳島魅力ツアー!	経営情報学科
9	ぼくらの図書館	日本文学科
10	シケースリー"グローバル交流会"	全学共通 (留学生)
11	防災の輪を広げよう in 四国大学	学生ボランティア支援室
12	「であう、つながる、ひろがる。TAG-RI-BA 発のボー ドゲーム・コミュニケーション」	ボードゲーム同好会
13	探究学習サポートプロジェクト ~マツシゲート学園祭~	地域経済・未来教育研究 同好会
14	次世代ナイチンゲールプロジェクトⅡ 〜お風呂・ふしぎ発見!〜	看護学科
15	Tina 〜地域における日本語教育への取り組み〜	書道文化学科
16	徳島と世界を繋ぐ看護学生と留学生の防災活動 ~ Protect yourself from Disaster ~	看護学科
17	はれるや!! 〜喜びや驚きのある書道を…〜	書道文化学科

# 防犯研修・防災訓練

春風吹く4月8日(土)、新入寮生を迎えて国際寮・学生寮の寮生 29 人が防犯研修・防災訓練を行いました。

午前は防犯について徳島板野警察署の方から、ご講演をしていただ きました。一人一人が普段から意識することで防犯につながることを 学びました。特に女性が多い寮なので、不審な人との距離の取り方や、 身のかわし方など護身について実践を交えて教えていただきました。

また、避難訓練では、寮から中央棟(A館)前まで寮生達は素早く避 難し、訓練に真剣に取り組む様子が伺えました。

お昼にはお弁当を和気あいあいと一緒に食べ、その後、防災セ ンターまで親睦を深めながら徒歩で30分ほどかけて行きました。 防災センターでは、地震や津波、火事などを想定した防災体験 を行いました。 震度 7 の地震を体感し、徳島で想定されている 津波の映像からその恐ろしさを知り、さらには、消火器を操作 しての消火訓練も体験し、得ることの多い一日となりました。

寮生みんなが安心して生活ができるよう防犯研修・防災訓練 で学んだことを活かしていきたいです。



# キャリアセンターだより

今年の5月8日から新型コロナウィルスが感染予防法上の 位置づけが季節性インフルエンザと同じ「5類」となりました。 2020年から様々な対応を余儀なくされたコロナ禍での就職活 動ではありましたが、この3月に卒業された学生の皆さんは、 それぞれが努力を重ね、そして、保護者の皆様方のご支援も いただき成果を残して活動を終えることができたのではないで しょうか。キャリアセンターといたしましても、それぞれの学生 の皆さんの頑張りに敬意を表するところであります。

さて、このようなコロナ禍での就職活動を経た現在、キャリ アセンターとして大きな懸念を抱えております。それは現在の 大学4年生の、就職活動への取組状況です。

#### 別表 1 令和 5 年度 主な行事予定

		11 5 4
月	内 容	対象者
4月	学科別オリエンテーション	大3年、短1年
5月	第 1 回就職ガイダンス	大3年、短1年
373	インターンシップセミナー①	大3年、短1年
6月	業界・職種・企業研究セミナー	大3年、短1年
0 73	公務員対策ガイダンス	全学年
7月	自己分析・エントリーシート作成講座	大3年、短1年
' / _	インターンシップセミナー②	大3年、短1年
8月	SPI 対策講座①(性格検査)	大3年、短1年
0月	SPI 対策講座②(能力検査)	大3年、短1年
9月	ジョブハンティングシステム登録説明会	大3年、短1年
	教員対策ガイダンス	全学年
10月	第2回就職ガイダンス	大3年、短1年
107	大学 2 年生対象就職ガイダンス	大学2年
	第 1 回四国大学ジョブセミナー	大学2年
	第 2 回四国大学ジョブセミナー	大学2年
11月	保護者対象就職講演会 (芳藍祭と同日実施)	保護者
'''	自己 PR・エントリーシート作成講座	大3年、短1年
	学内企業研究会事前セミナー	大3年、短1年
	学内企業研究会	大3年、短1年
12月	就活応援セミナー(Web 面接対策講座)	大3年、短1年
	グループディスカッション・集団面接対策講座	大3年、短1年
1月	第3回就職ガイダンス (就活直前セミナー)	大3年、短1年
2月	就活トライツアー直前セミナー	大3年、短1年
3月	就活トライツアー	大3年、短1年

昨年12月7日に実施しました「学内企業研究会」の参加者 が、例年より約100人少ない結果となりました。また、キャリ アセンターが実施する各説明会や研修会への参加者が、例年 と比較して大幅に少なかったこともその不安材料です。

各学部・学科の教員とも連携し、就職活動への取組を今まで 以上に進めておりますので、保護者の皆様方にも現状を理解い ただきこれまで以上のご指導、ご協力をお願いします。

この学年につきましては、入学当初から新型コロナウィルス の感染対策を求められ、人との会話を控えることなどが求めら れる期間を過ごしてきました。このことがその要因の一つかも しれませんが、それを払拭するためにも指導を進めていきたい と思いますので、学生の皆さんには今まで以上にキャリアセン ターの利用をお願いします。

令和5年度にキャリアセンターが実施する主な行事は、 (別表1) のとおりです。入社試験に課される内容を分析し、 効率よく研修会などを配置しています。

また、学生の皆さんの就職活動については、センター職員 だけではなく、キャリアコンサルタント、公認心理師、臨床心 理士、ハローワーク職員を配置し、就職決定に向けて様々な学 生の悩みを気軽に相談できるようにしています。(別表2) 今年 から相談日について、月曜日からより皆さんが利用しやすい金 曜日に変更しています。

キャリアセンターの全教職員が皆さんをサポートしています ので、進路選択でわからないことがあったり就職活動に行き詰 まったり悩んだりしたときには、是非、中央棟(A館)2階のキャ リアセンターに足を運んでください。

# 別表2 就職・キャリア相談

#### 就職相談 ====

坂東 圭子先生(キャリアコンサルタント) 毎週火曜日 13:00~17:00

瀬尾 ふみ先生(キャリアコンサルタント) 毎週木曜日 13:00~17:00 正木 宏史先生(ハローワーク)

毎週月・水曜日 13:00 ~ 16:30

#### ■■■ キャリア相談 ■

澤部 雅代先生(臨床心理士) 毎週水曜日 13:00 ~ 17:00

百々 恵子先生(公認心理師) 橋本貴久代先生(公認心理師) 毎週金曜日 13:00~17:00

# 学校法人四国大学 令和4年度決算及び令和5年度予算

# 1. 資金収支計算書

(収入の部)

科目	令和4年度決算	令和5年度予算
学生生徒等納付金収入	3,439,630	3,457,123
手数料収入	37,555	36,056
寄付金収入	18,982	10,500
補助金収入	1,211,087	1,191,913
資産売却収入	0	0
付随事業·収益事業収入	78,279	69,943
受取利息·配当金収入	108,218	102,000
雑収入	169,429	122,647
借入金等収入	0	0
前受金収入	609,132	650,888
その他の収入	986,414	1,375,220
資金収入調整勘定	△ 859,913	△ 802,890
前年度繰越支払資金	3,554,976	3,336,539
収入の部合計	9,353,789	9,549,939
		(単位:千円)

# (------

(支出の部)		
科目	令和4年度決算	令和5年度予算
人件費支出	2,706,097	2,726,500
教育研究経費支出	1,314,845	1,437,955
管理経費支出	279,674	264,602
借入金等利息支出	3,085	2,656
借入金等返済支出	140,300	140,300
施設関係支出	222,075	476,897
設備関係支出	304,911	81,181
資産運用支出	201,700	261,700
その他の支出	968,024	871,161
予備費		26,000
資金支出調整勘定	△ 328,003	△ 173,497
翌年度繰越支払資金	3,541,080	3,434,484
支出の部合計	9,353,789	9,549,939
		(単位:千円)

\*上記の表の金額は千円未満を四捨五入しているため、 合計など数値が計算上一致しない場合があります

#### 2. 事業活動収支計算書

科目		科 目	令机4年度决算	令和5年度予算
		学生生徒等納付金	3,439,630	3,457,123
	事業	手数料	37,555	36,056
	業活	寄付金	18,982	10,500
	動収	経常費等補助金	1,185,951	1,191,913
教	Ž	付随事業収入	76,703	68,372
教育活	入の部	雑収入	173,548	122,647
活動		教育活動収入計	4,932,370	4,886,611
収	事	人件費	2,663,068	2,728,100
支	業活	教育研究経費	1,776,590	1,921,230
	シ	管理経費	335,379	332,308
	当	徴収不能額等	5,000	5,000
	部	教育活動支出計	4,780,037	4,986,638
		教育活動収支差額	152,333	△ 100,027
≠h	事収	受取利息·配当金	108,218	102,000
教育	事収業人	その他の教育活動外収入	1,576	1,571
活動	動部	教育活動外収入計	109,794	103,571
外	事支	借入金等利息 教育活動外支出計	3,085	2,656
収支	活の動部	教育活動外支出計	3,085	2,656
教		育活動外収支差額	106,709	100,915
		経常収支差額	259,042	888
	事収	資産売却差額	0	0
	事収入の	その他の特別収入	38,040	1,000
特別	動部	特別収入計	38,040	1,000
別収		資産処分差額	25,628	4,100
竖	業出	その他の特別支出	1,798	0
	動部	特別支出計	27,426	4,100
	特別	別収支差額	10,613	△ 3,100
	予備	費]		26,000
_		且入前当年度収支差額	269,655	△ 28,212
_		組入額合計	△ 447,409	△ 650,718
当年	F度L	<b>収支差額</b>	△ 177,754	△ 678,930
前年	F度	繰越収支差額	817,167	425,405
翌年	F度	繰越収支差額	639,413	△ 253,524

# 3. 貸借対照表

(資産の部)

科目	令和 4 年度末
固定資産	29,731,296
有形固定資産	18,734,604
特定資産	10,646,870
その他の固定資産	349,822
流動資産	3,790,626
資産の部合計	33,521,922
(負債の部)	
固定負債	1,753,390
流動負債	1,134,373
負債の部合計	2,887,763
(純資産の部)	
基本金	
第1号基本金	28,668,157
第2号基本金	694,190
第3号基本金	322,431
第 4 号基本金	309,969
基本金合計	29,994,747
繰越収支差額	639,413
翌年度繰越収支差額	639,413
純資産の部合計	30,634,159
負債の部及び純資産の部合計	33,521,922
	(単位・壬四)

減価償却額の累計額の合計	10,100,658
徴収不能引当金の合計	10,438
基本金未組入額	900,537

# 寮の生活ってどんなんなん?



現在リフォーム中である学生寮で生活をしている2人の学生に暮らしについてインタビューしました。

# 篠原 優祈さん (看護学部)

新しい部屋に変わってから、隣の部屋の音が あまり聞こえなくなり、過ごしやすくなりまし た。他にも、ベッドが移動できるようになったり、 物干しが設置され室内干しができるようになっ たりと、自分の好きな生活スタイルに近づける ことができるようになりました。電気のトーン や明るさが調節できるようになったのも魅力ポ イントです! リフォームされて良かったなとと ても思っています。



# 若井 華鈴さん (看護学部)

寮生活から1ヶ月が経ち、寮母さんや、先輩 方が優しく教えてくれるため徐々に生活に慣れ てきました。寮には、各部屋に机などの家具が 揃っており、セキュリティも万全であるため安 心して生活を送ることができます。看護学科で あるため教科書やプリントなどが多いですが、 特に3寮は広いため、整理整頓することができ 気持ちよく生活を送ることができます。また、 部屋干しすることも可能なためとても便利です。



#### 令和6年度 入試日程

## ◆短期大学部体験型入試

入試日	I 期	Ⅱ期
八叫口	9 / 23 (±)	10/14 (土)

# ◆高大接続入試【セミナー活用タイプ】【活動履歴活用タイプ】

入試日	I 期	Ⅱ 期
	9 /23 (±)	10/14 (土)

スポーツ分野、芸術・メディア・ダンス分野、\ ◆分野別入試 | 文化活動分野、グローバル・国際文化分野

入試日	I 期	Ⅱ期	Ⅲ期
	9 /23 (土)	12/9仕	2/17生

# ●自己実現入試

入試日	I 期	Ⅱ期
八叫口	12/9(生)	3 /17 (日)

# 推薦入試

入試日	11/19 (日)

# 一般入試

V 13545 4H-4			
ı ≣+ □	I 期	Ⅱ期	Ⅲ期
八叫口	2 / 4 (日)	2 /17(+)	3 / 5 (W)

# 大学入学共通テスト利用入試

※大学入試共通テストの成績を利用する入試です。(前期・中期・後期の全3回)

大学入学共通 テスト試験日

1/13 (土)、1/14 (日) ※本学での個別試験は実施しません

★入試区分・期によっては、実施しない学科があります。 出願資格や入試日程など、詳細は四国大学ホームページ (https://www.shikoku-u.ac.jp) でご確認ください。

# 開催日程

第2回	6月11日(日)	10:00~16:00
第3回	7月9日(日)	10:00~16:00
第4回	7月30日(日)	10:00~16:00
第5回	8月19日(土)	10:00~16:00
第6回	9月16日生	9:30~12:30

# 参加希望日の

直前の金曜日17:00までに

ホームページまたは電話で、基本情報 (氏名・住所・メールアドレス・学校名)と希望学科等を ご連絡ください。

参加者全員に 昼食をご用意

交通費等の 補助制度あり (詳細はHPまで)

送迎バス運行

リモート型

# 申込先

〒771-1192 徳島県徳島市応神町古川 四国大学広報課



1 00 01 20 - 65 - 9906 (平日 9 : 00 ~ 17 : 00) . .

\*URL: https://www.shikoku-u.ac.jp/admissions/opencampus/